Simple Dosimeter 2

Bluetooth接続説明書

Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

PCアプリの使い方

PCアプリはWindows10,11用です。Macには対応しておりません。
また、稀にPCのBluetoothアダプタとの相性が悪く、接続が安定しない場合があります。
市販のBluetoothアダプタを外付けすることにより解決する場合がございます。

Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

PCアプリの入手方法

[詳細はキット付属の組立説明書をご参照ください]

トーレック株式会社のホームページからダウンロードしてください。
今回、この説明書は「Simple Dosimeter2」用です。
Simple Dosimeter2用のPCアプリをダウンロードしてください。

https://toreck.co.jp/medical/senryoukeikit.html





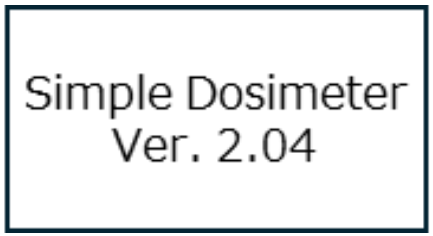
Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

1．簡易線量計とPCをペアリングをします。

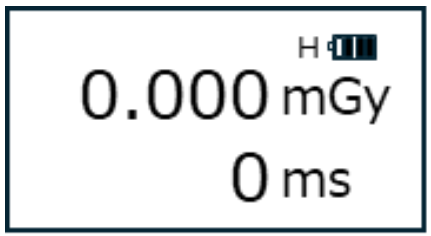
・線量計のBluetoothデバイス名を確認します

　簡易線量計の電源を入れ、暫くすると装置名に続いて測定画面①が表示されます。
　続けて、装置上面の[CLEAR]スイッチを長押しすると、Bluetoothデバイス名(ESP32-WROOM-****)が線量計の画面に表示されます。
　スイッチを押し続けている間は表示されますが、スイッチを離すと測定画面②に切り替わります。測定画面①に戻す場合は、再度[CLEAR]スイッチを長押ししてください。
　Bluetoothデバイス名は、簡易線量計ごとの固有の名称です。PCとのペアリング時に必要となりますので記録しておいてください。

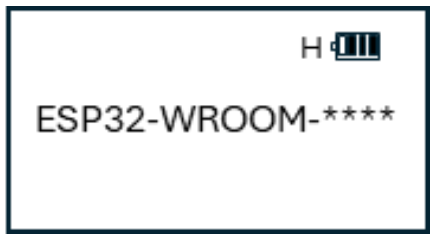
装置名



測定画面①

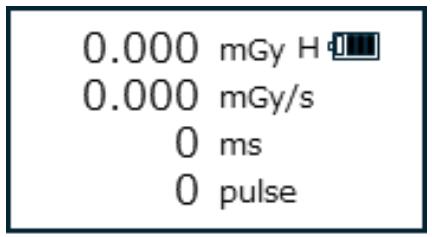


Bluetoothデバイス名



****に4桁の英数字が表示されます

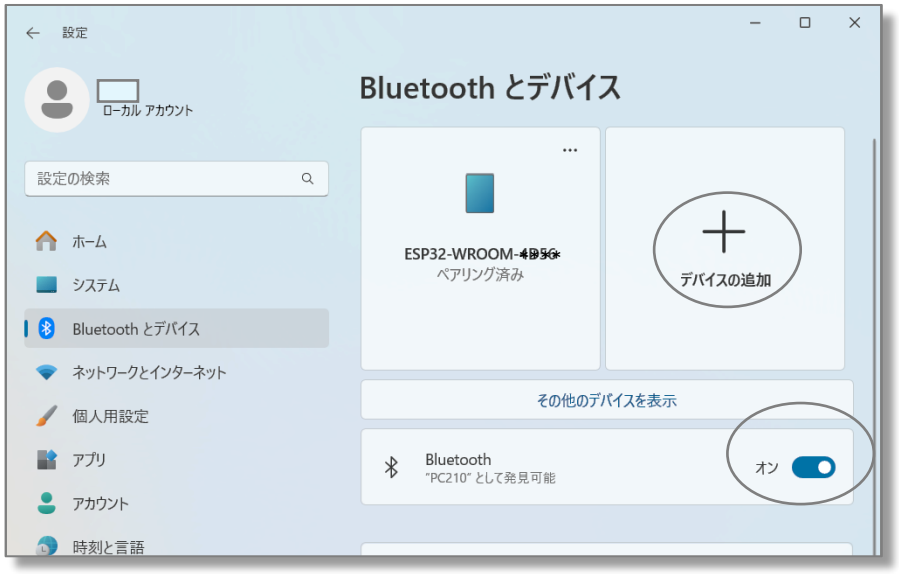
測定画面②



Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

・PCに簡易線量計を接続するための準備　(Windows11の場合)

簡易線量計の電源を“ON”にしてください。
続けてPCの画面上で[スタート]-[設定]-[Bluetoothとデバイス]を開きます。
PC画面のBluetoothボタンを[オン]にして、[デバイスの追加]の[+]ボタンを押します。

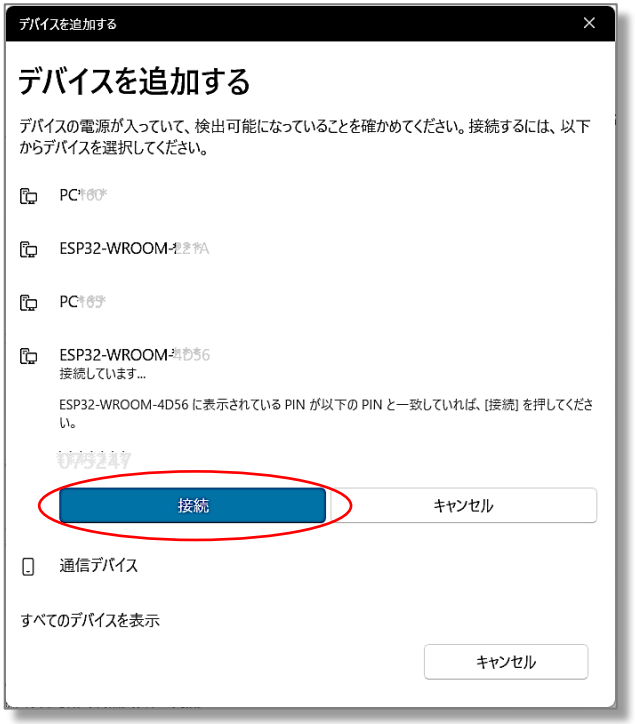


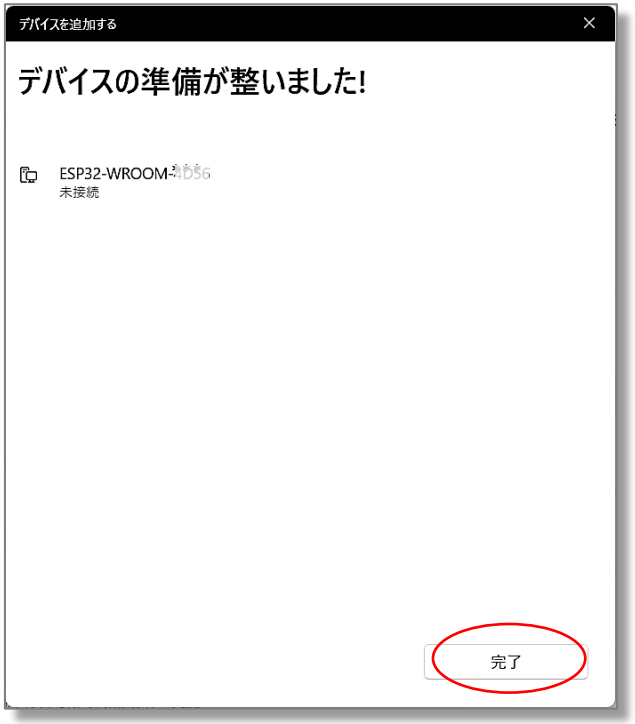
Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

PCに接続できるデバイス名が表示されます。

先ほど確認した簡易線量計のBluetoothデバイス名を選択します。暫くすると「接続」ボタンが表示されますので押してください。

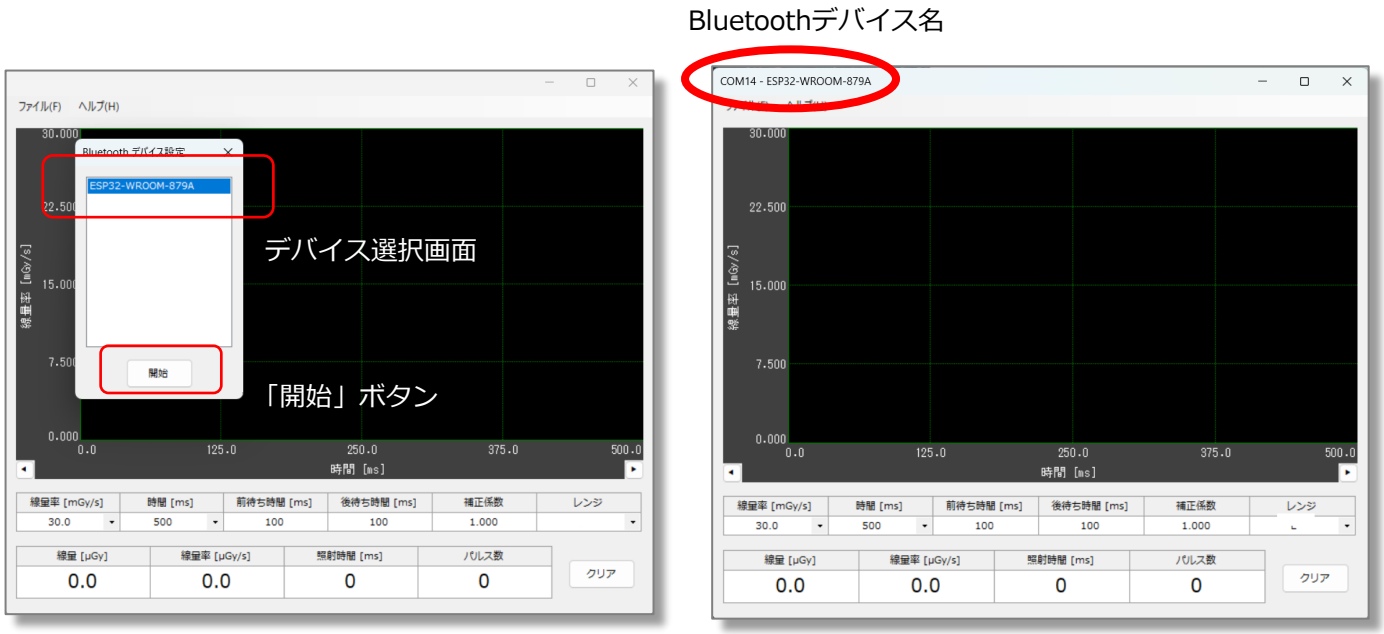
以上でペアリング[接続]作業は終了です。２回目以降はこの操作は不要です。





Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

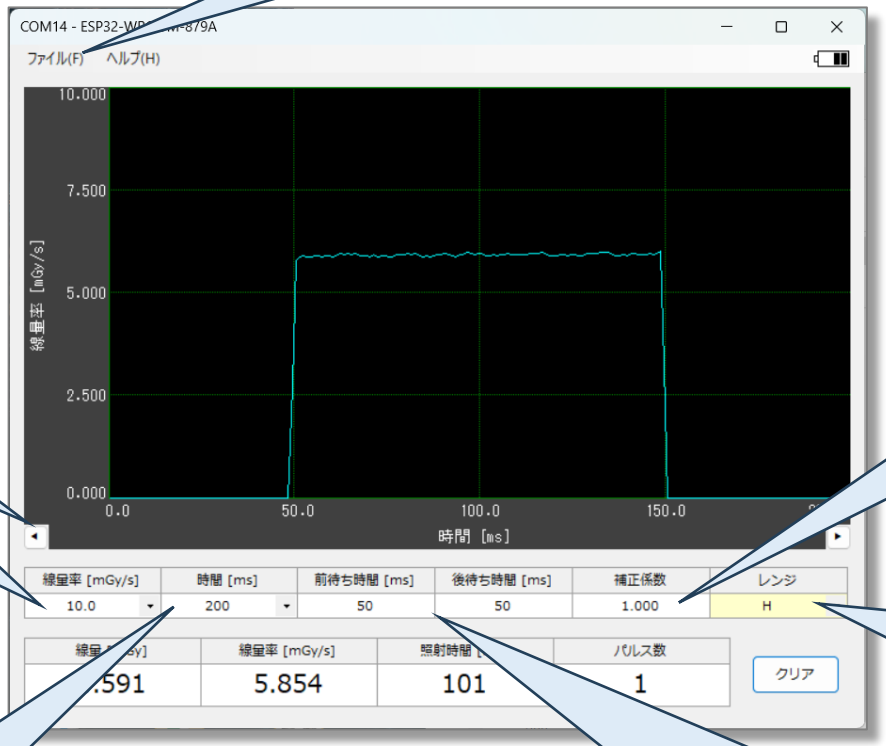
PC上にPCアプリ「Simple　Dosimeter2」をフォルダごとコピーします。
次に、簡易線量計の電源をONにし、PCのフォルダ内の「simple_dosimeter2.exe」をダブルクリックして起動します。
以下のデバイス設定画面が表示されますので、先ほど登録したBluetoothデバイス名を選択(青地にデバイス名が表示される状態)し「開始」ボタンを押してください。外枠上部に「Bluetoothデバイス名」が表示されれば接続完了です。



Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

PCアプリの操作方法

測定結果はアプリフォルダ内のresultファイルに時系列で自動保存されます。
尚、波形データは[ファイル(F)]-[名前を付けて保存(A)]で個別に保存可能です。最大10秒までの波形データをCSV形式で保存します。



「補正係数」を設定します。測定レンジ毎に補正係数を設定します。
各々のレンジ画面を表示し、補正係数をキーボードから直接入力し[enter]を押すことで簡易線量計に送信され設定されます。同時にアプリの[Config.xml]ファイルに自動記録されます。簡易線量計の電源を切っても補正係数は保持されます。

波形を左右に動かします

縦軸の線量率レンジを設定します

「測定レンジ」は、X線の検出感度を設定します。プルダウンメニューで切り替えます。切り替え直後は、簡易線量計の設定切替に多少時間が掛かる事があります。

横軸の表示時間のレンジを設定します

「前待ち時間(ms)」と「後待ち時間(ms)」を設定します。検出した信号波形の前後の指定した時間分の波形を表示する機能です。
時間を直接入力してください。尚、連続パルス波形の様な連続波形を表示する際は、後待ち時間をパルス間隔より長く設定して頂くと、実際の連続パルス波形が表示されます。

Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.

トーレック株式会社

〒223-0052 横浜市港北区綱島東5-6-20
TEL:045-531-8041
FAX:045-531-3922
URL:https://www.toreck.co.jp

Copyright©2015 | TORECK Co., Ltd. All Rights Reserved.